

2020年度

大 学 院

(国外在住) 外国人留学生特別選考

学生募集要項

文学研究科 [男女共学]

英 語 学 専 攻 (修士課程)

言語科学専攻 (後期3年だけの博士課程)

神 戸 松 蔭 女 子 学 院 大 学

目 次

基本方針

| | |
|--------|---|
| 文学研究科 | 1 |
| 英語学専攻 | 2 |
| 言語科学専攻 | 3 |

修士課程

| | |
|-------------------|---|
| 1. 募集人員 | 5 |
| 2. 出願資格 | 5 |
| 3. 入試日程 | 5 |
| 4. 選考方法 | 5 |
| 5. 出願手続 | 5 |
| 6. 合格者発表 | 7 |
| 7. 入学手続 | 7 |
| 8. 奨学金制度 | 7 |
| 9. 願書記入上の注意 | 7 |
| 10. 個人情報の取り扱いについて | 8 |
| 大学院概要 英語学専攻 | 9 |

博士課程

| | |
|-------------------|----|
| 1. 募集人員 | 11 |
| 2. 出願資格 | 11 |
| 3. 入試日程 | 11 |
| 4. 選考方法 | 11 |
| 5. 出願手続 | 11 |
| 6. 合格者発表 | 13 |
| 7. 入学手続 | 13 |
| 8. 奨学金制度 | 13 |
| 9. 願書記入上の注意 | 13 |
| 10. 個人情報の取り扱いについて | 14 |
| 授業科目、担当者および修了要件 | 14 |

(出願書類—所定様式)

修士課程—入学願書、検定料納入について・写真票・受験票、研究計画書—英語学専攻用
一、健康診断書、推薦書、履歴書、日本語能力証明書、経費支弁書

博士課程—入学願書、検定料納入について・写真票・受験票、研究計画書—言語科学専攻
用一、健康診断書、推薦書、履歴書、日本語能力証明書、経費支弁書

基本方針

文学研究科

神戸松蔭女子学院大学大学院は、聖公会キリスト教主義に基づく人格形成を根本方針とし、文化の創造的発展と人類の福祉に寄与する人材を育成することを目的としている。本大学院は、この大きな目的のもとに次の基本方針を設定する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

神戸松蔭女子学院大学大学院は、次のような人が入学を志望することを期待する。

1. 知識・技能

- ・各専攻の教育研究の目的を理解し、専門分野の研究を遂行するのに適した知識・学力の基礎を有し、さらに深い学識と高い研究能力・実践力を養う意欲を持つ人。

2. 思考力・判断力・表現力

- ・各専攻分野において自ら問題点と課題を発見し、先行研究を含む多角的な観点からの判断力をもって解決にあたり、自らの知見を妥当な論理性をもって積極的に発表する表現力を持つ人。

3. 態度・志向性

- ・研究の世界には多様な考え方があることを認識し、自分にとって未知の概念や思考法を学び吸収することに積極的な姿勢を持つ人。
- ・自分が専攻しようとしている研究分野が人間の世界の中でどのような意味を持ち、どのように位置づけられるかを意識する、広い視野を持つ人。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

神戸松蔭女子学院大学大学院は、次のような方針で教育課程を編成し、実施する。

1. 教育課程編成の方針

- ・専門的な学術理論および応用を研究教授し、深い学識と高い研究能力・実践力を養成するカリキュラムを編成する。
- ・各専攻分野において、基礎的な知識・概念から高度に専門的な研究に導く体系的なカリキュラムを編成する。

2. 教育課程実施の方針

- ・年度ごとに研究指導計画を示し、各専攻の指導方針を具体的に説明し、学位論文にいたるスケジュールを提示する。
- ・各専攻分野において個人指導を重視し、授業以外の場においても積極的に指導を行い、また各専攻のすべての教員が学生一人ひとりの関心をもつ研究分野と進捗を把握する。
- ・学生が設定する自らの研究計画・到達目標と、その達成の自己評価を指導に活用する。

3. 基礎的技能

- ・各専攻分野で研究および成果の発表を行っていく上で必要な研究環境を整備し、それを使いこなす基礎的な技能を指導する。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

神戸松蔭女子学院大学大学院は、所定の年限以上在籍し、各専攻の授業を履修して必要な単位数を修得し、学位論文を提出してその審査および試験に合格した上で、次の要件を満たす者に学位を授与する。

1. 知識・理解

- ・各専攻分野において、各自の研究対象を体系的かつ多角的に理解して高度な専門的知識に到達していることを妥当な論理性をもって表現できている。
- ・自らの分野の専門性を深めるだけでなく、その研究分野が世界の中でどのような意味を持ち、どのような位置づけができるかを理解し、説明できる。

2. 汎用的技能

- ・自らの研究分野だけでなく、他の研究分野、さらに一般社会においても有用な研究上の技能を身につけている。
- ・自らの知見を、内容が論理的に妥当であるだけでなく、各専攻分野で認められている形式に則って表現し、その分野の専門家以外の人にも理解できる文章で伝えることができるコミュニケーション能力を身につけている。

3. 態度・志向性

- ・学位の取得にとどまらず、一生涯を通して自らにとって新しい知識や知見を求めつづける態度を持っている。
- ・自らの研究成果が世界の健全な発展に寄与できる可能性を常に意識している。

4. 研究倫理

- ・人を対象とする研究分野においては、人権・人格を何よりも尊重し、関係する法令を十分に理解し、これを遵守する。
- ・研究倫理を深く理解し、データの取り扱い、個人情報保護、文献や資料の引用、研究成果の発表の仕方などにおいて研究倫理に反することがないように、日常的に意識を持つ。

英語学専攻

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

英語学専攻は、次のような人材が入学することを期待する。

1. 言語への関心

- ・英語をはじめ、言語の性質やはたらきに関心がある人。英語の、日本語や自分の母語との相違点、共通点に関心がある人。
- ・英語をはじめ、語学力の向上に意欲を持っている人。
- ・英語をはじめ、外国語の教育や子どもの言語習得に関心を持っている人。

2. 態度

- ・自分にとって新しい考え方や知識を得ることに積極的な人。
- ・ひとつの問題に対し、ねばり強く取り組むことができる人。

3. 国際性

- ・国際的な場面で、自分の考えを表現することに意欲と関心を持っている人。
- ・異文化間のコミュニケーション、相互理解に関心を持っている人。

4. 情報能力

- ・コンピュータ、インターネットの活用に関心と意欲を持っている人。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

英語学専攻は、次のような方針でカリキュラムを編成し、実施する。

1. 体系的性

- ・英語学の、音声・文法・意味・言語変異・言語教育・異文化理解に関連する諸分野について基礎から特殊研究まで体系的な学習と研究を可能にする。
- ・学生は英語学で行われている研究について、分野に偏りが生じることがないように、広い知見を得る。

2. 個人指導

- ・各研究分野で個人指導を重視し、担当教員全員が各学生の研究・学習内容を把握する。

3. 基礎的技能

- ・研究を行う上での基礎を重視し、語学力、コンピュータ運用能力を高める授業を提供する。

学位授与の方針（ディプロマポリシー）

学生は所定の年限以上在籍し、英語学専攻のカリキュラムポリシーにもとづいて設定された授業科目を履修して所定の単位を修得した上で、指導教員との緊密な連携のもとに修士論文を提出し、その審査および試験に合格することが修士の学位を取得する条件である。

また、英語学専攻では、学生が英語学の複数の研究分野に習熟できるよう、修士論文で取り組んだものと異なる分野について副課題の提出を求めている。

修士の学位を取得するにあたって、次の要件を満たしていることを求める。

1. 知識・理解

- ・英語を中心とする言語の研究の、音声・文法・意味・言語変異・言語教育・異文化理解に関連する複数の研究分野について体系的な知識と理解を持っている。
- ・先行研究を正確に理解した上で、研究の進歩に貢献する独創的な知見を表現できる。

2. 汎用的技能

- ・自分の考え、思考を的確に表現できる英語能力を身につける。
- ・知識・情報の収集、思考の表現と発信にコンピュータを活用できる。

3. 態度・志向性

- ・大学院で得た新しい考え方、知識を吸収し、自分の研究に生かしている。
- ・ひとつの問題に対し、多角的な観点から検討し、専門的な深い理解を持っている。
- ・論理的に妥当な思考が表現できる。

4. 研究倫理

- ・研究倫理を深く理解し、データの取り扱い、個人情報保護、文献や資料の引用、研究成果の発表の仕方などにおいて研究倫理に反することがないように、日常的に意識を持つ。

言語科学専攻

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

言語科学専攻は、次のような人材が入学することを期待している。

1. 言語と言語科学への関心

- ・言語の性質やはたらきを科学的に研究することに関心がある人。言語間の相違点、普遍性に関心がある人。
- ・言語研究の教育や情報科学などへの応用に関心のある人。

2. 態度

- ・自分にとって新しい考え方や知識を得ることに積極的な人。
- ・複数の角度と視点から問題解決に取り組むことができる人。

3. 国際性

- ・国際的な場面で、自分の研究成果を発表することに意欲と関心を持っている人。

4. 情報能力

- ・コンピュータ、インターネットの研究への活用に関心と意欲を持っている人。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

言語科学専攻は、次のような方針でカリキュラムを編成し、実施する。

1. 体系性

- ・言語の音声・文法・意味・言語変異・言語教育およびそれらの関連領域について体系的な研究を可能にする。
- ・学生は言語科学で行われている研究について、分野に偏りが生じることがないように、広い知見を得る。

2. 個人指導

- ・各研究分野で個人指導を重視し、担当教員全員が各学生の研究内容を把握する。

3. 高度な基礎能力

- ・研究を行う上での基礎を重視し、語学、コンピュータ運用の高度な技能を持つよう指導を行う。

学位授与の方針（ディプロマポリシー）

学生は所定の年限以上在籍し、言語科学専攻のカリキュラムポリシーにもとづいて設定された授業科目を履修して8単位以上を修得した上で、指導教員との緊密な連携のもとに博士論文を提出し、その審査および試験に合格することが博士の学位を取得する条件である。

博士の学位を取得するにあたって、次の要件を満たしていることを求める。

1. 知識・理解

- ・言語の研究の、音声・文法・意味・言語変異・言語教育に関連する複数の研究分野について体系的で専門的な知識と理解を持っている。
- ・先行研究を正確に理解した上で、研究の進歩に貢献する独創的な研究方法と知見を持ち、それを適切に表現できる。

2. 汎用的技能

- ・自分の考え、思考を的確に表現できる高度な英語能力を身につける。
- ・知識・情報の収集、思考の表現と発信にコンピュータの高度な技能を活用できる。

3. 態度・志向性

- ・自分の研究分野における多様な研究方法、知見をもれなく熟知し、吸収する。
- ・自分の研究テーマについての主張の論理的妥当性を明快に提示できる。

4. 研究倫理

- ・研究倫理を深く理解し、データの取り扱い、個人情報保護、文献や資料の引用、研究成果の発表の仕方などにおいて研究倫理に反することがないように、日常的に意識を持つ。

2020 年度 大学院（国外在住）外国人留学生特別選考募集要項（修士課程）

1. 募集人員

| 研究科名 | 専攻名 | 募集人員 |
|-------|-------|------|
| 文学研究科 | 英語学専攻 | 若干名 |

2. 出願資格

日本国外に在住する外国人（外国の国籍を有する者）で、次の各号の一つに該当する者（男女を問わない）。

- (1) 大学を卒業した者、または2020年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2020年3月までに修了見込みの者。
- (3) 本大学院において、大学を卒業した者と同等の学力があると認められた者。ただし、1998年4月1日以前に生まれた者。

3. 入試日程

| | 秋 季 | 春 季 |
|---------|---|-------------------------|
| ①出願受付 | 2019年7月 1日(月)～7月31日(水) | 2019年12月2日(月)～12月13日(金) |
| ②課題提出期間 | 2019年8月19日(月)～8月30日(金) | 2020年 1月20日(月)～1月31日(金) |
| ③合格発表 | 2019年 9月11日(水) | 2020年 2月13日(木) |
| ④入学手続期間 | 一次手続 2019年 9月12日(木)～ 9月30日(月) 二次手続 2020年 1月14日(火)～2月 3日(月) | 2020年 2月14日(金)～3月2日(月) |

- (注) 1. 出願者に対して、本学から課題を送付します。
2. 課された課題に対する解答を、課題提出期間内に本学宛に提出してください。

4. 選考方法

課題、提出論文、推薦書の総合判定。(本学における筆記試験は行いません。)

*課題提出論文に関して、インターネット、電話などにより質疑応答を行う場合があります。

5. 出願手続

(1) 出願書類等

- a. 入学願書（本学所定用紙）
 - ①「写真票」の所定の位置に正面上半身の写真（1枚）を貼付すること。
- b. 最終出身学校の卒業（見込）証明書または修了証明書
- c. 最終出身学校の成績証明書
- d. 健康診断書（本学所定用紙）
- e. 履歴書（本学所定用紙）
- f. 研究計画書（本学所定用紙）

志望動機、入学後の研究計画を日本語（約1,000字）または英語（約300語）で具体的に書くこと。
- g. 卒業論文（写し）または志願者が選ぶ論文1編

論文が日本語、英語以外の言語で書かれている場合は、日本語要旨（4,000～6,000字）または英語要旨（4,000～6,000語）を添えること。
- h. 推薦書（本学所定用紙）2通…2名の異なる人物がそれぞれ作成したもので、日本語または英語で書かれたもの。
- i. 日本語能力を証明する書類および英語能力を証明する書類

※英語を母語とする者は、英語能力を証明する書類の提出は不要。

1) 日本語能力を証明する書類：日本留学試験受験票の写し（「日本語」を受験していること）

[参考]日本留学試験についての問い合わせ先

日本留学試験受付センター

〒192-0081 東京都八王子市横山町10-2八王子 SIA ビル7階

MAIL:eju@sbcj.co.jp TEL.042-649-9571

(注) 日本留学試験の受験が困難な場合は、それに代わる日本語能力試験の成績証明書に本学所定の「日本語能力証明書」を添えて提出。

2) 英語能力を証明する書類：TOEFLまたはIELTS (International English Language Testing Scheme) の成績証明書。

あるいは、事前に本大学院に申し出た上で、これらに相当すると認められた公的機関による成績証明書。

j. パスポートの写し … 記載事項のあるページはすべてコピーを提出してください。

k. 経費支弁に関する書類

①本人負担の場合

1. 本人名義の銀行預金残高証明書（日本円に換算したもの）
2. 本人の在職証明書とその日本語訳
3. 預金についての経緯説明書とその日本語訳（※職歴がなく2.が提出できない場合のみ提出）

②外国からの送金（両親・親族等負担）の場合

1. 負担者名義の銀行預金残高証明書（日本円に換算したもの）
2. 負担者の在職証明書とその日本語訳
3. 本人との親子・親戚関係証明書とその日本語訳
4. 負担者が記入した経費支弁書（本学所定用紙）とその日本語訳

③日本に在住する経費支弁者負担の場合

1. 負担者名義の銀行預金残高証明書（日本円に換算したもの）
2. 負担者の在職証明書（会社員・一般雇用者の場合）
3. 会社登記簿謄本（会社経営者・役員の場合）
4. 負担者の住民税または所得税の納税証明書
5. 負担者の確定申告書（控）の写し（自営業の場合）
6. 負担者が記入した経費支弁書（本学所定用紙）
7. 負担者の印鑑登録証明書
8. 負担者の住民票（同一世帯全員分）
9. 外国人登録原票記載事項証明書（負担者が外国人の場合）

1. 返信用封筒…大きさは（12cm×23.5cm）程度

課題送付用と可否結果通知送付用のため、2通分を同封してください。

本人が確実に受け取ることができる送付先住所・氏名を記入のこと。

- (注) 1. 提出書類のうち、日本語・英語以外で書かれた証明書、文書等には、日本語訳を添付してください。
2. 日本語訳については、翻訳者の氏名・所属機関・職位・住所・電話番号・作成日を付記してください。志願者自身による翻訳の場合は、原本と同じであることを証明する公的機関からの証明印を受けてください。
3. 記載事項または申告に虚偽の事実が発覚したときは、入学を取り消すことがあります。
4. 入学手続き時に、身元保証人による在学中の身元保証書（本学所定用紙）を提出してください。保証人は次のいずれかによること。

①日本国内に在住する日本人

②日本に永住する外国人（在留資格「永住者」）

(2) 入学検定料および納入方法

入学検定料：30,000円

納入方法：日本円の小切手等で、出願書類に同封してください。

(3) 出願方法

(1)の出願書類一式および検定料を一つの封筒に同封して、書留郵便（またはEMS）にて本学教務課大学院係あてに提出してください。（締切日必着）

注:いったん提出された書類および納入された検定料は、原則として返還いたしません。

(4) 送付先・問合わせ先

〒657-0015 日本国兵庫県神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1
1-2-1, Shinohara-Obanoyama-cho, Nada-ku, Kobe-shi, Hyogo-ken, Japan ZIP:657-0015
神戸松蔭女子学院大学 教務課 大学院係 Tel. 078-882-6133 Fax. 078-882-6180
Kobe Shoin Graduate School of Letters, Kyomu-ka e-mail kyomu_grad@mb.shoin.ac.jp

6. 合格者発表

郵送および可能な場合には e-mail で通知します。

7. 入学手続

(1) 合格者には合格通知書とともに手続書類を送付します。説明書を熟読のうえ入学手続きを完了してください。入学手続きを完了した者に、入学許可書を交付します。

(2) 入学手続時納付金および学費 (2020 年度) (単位: 円)

| 区分 | 事項 | 金額 | 納入期日 |
|-------|-------|---------------|----------|
| 英語学専攻 | 入 学 金 | 200,000 円 | 入学手続時 |
| | 授 業 料 | 480,000 円(年額) | 前・後期 2 回 |
| | 教育充実費 | 40,000 円(年額) | 前・後期 2 回 |
| | 同窓会費 | 5,000 円(年額) | 入学手続時 |
| | 研究会費 | 5,000 円(年額) | 入学手続時 |
| | 合 計 | 730,000 円 | |

(3) 所定の期間内に書類の提出および校納金の納入等所定の手続きを行わない場合は、入学の意思が無いものと認め、合格を取り消します。

所定の期間内に手続を行えない場合は、至急、教務課まで連絡してください。

(4) 学費返還について

入学手続き完了後、本学への入学を辞退し学費返還を希望する場合は、秋季・春季いずれの場合も「入学辞退届」および「学費等返還願書」を2020年3月31日（火）16時までに提出し手続きを行えば、入学金を除く校納金を返還します。入学金は、理由の如何を問わず返還いたしません

8. 奨学金制度

大学院留学生を対象とした、本学独自の「大学院留学生給付奨学金制度」があります。採用された場合の奨学金は年間校納金（授業料、教育充実費）の2分の1に相当する額を給付します。

奨学生として採用される期間は当該年度限りですが、引き続き奨学金給付を希望する者は、次年度以降も再申請することができます。

ただし、本学独自の姉妹等奨学金、学外の給付奨学金の受給者となった時、前述の大学院留学生給付奨学金と重複受給することはできません。

9. 願書記入上の注意

「入学願書」「写真票」「受験票」は、太枠で囲まれた記入欄内に必要事項を黒ボールペンで記入し（消せるボールペンは不可）、切り離さずに提出してください。

誤って記入した場合は、訂正すべき箇所に二重線を引き、その上に訂正印を押して、正しい内容を書き加えてください（修正液等は使用しないでください）。

(1) 入学願書

① 入試時期 秋季・春季のいずれか該当する方を○で囲んでください。

- ② 専攻名 「文学研究科 英語学専攻」と記載されていることを確認してください。
- ③ 入試区分 「国外在住外国人留学生」と記載されていることを確認してください。
- ④ 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。
- ⑤ 生年月日 西暦で記入。
- ⑥ 性別 該当する性別を○で囲んでください。
- ⑦ 現住所 国名から記入してください。
郵便番号、電話番号、E-mail アドレスも記入。
- ⑧ 帰省先 帰省先の住所・電話番号を、現住所欄と同じ要領で記入してください。
- ⑨ 出身大学 最終の出身大学名、学部・学科名と、卒業（見込）年月（西暦）を記入。
国名、国公私立の別も記入してください。
卒業・卒業見込は、該当する方を○で囲んでください。
- ⑩ 学歴・職歴 学歴の卒業・卒業見込は、該当する方を○で囲んでください。
学校、勤務先については国名を（ ）書きで付してください。

(2) 写真票

- ① 専攻 「英語学専攻」と記載されていることを確認してください。
- ② 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。
- ③ 写真貼付欄 縦4cm×横3cm、正面・上半身、脱帽で3か月以内に撮影の写真1枚を貼付してください。写真の裏面に、志望専攻名・氏名を記入のこと。

(3) 受験票

- ① 専攻 「英語学専攻」と記載されていることを確認してください。
- ② 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。

10. 個人情報の取り扱いについて

本試験を通じて取得した個人情報につきましては、本学の入学試験実施および入学手続きに係る目的以外には使用いたしません。

大 学 院 概 要

文学研究科

■英語学専攻（修士課程）

英語学専攻は、英語学を総合的に研究し、体系的な研究指導を行うことを目的とする。個別言語としての英語の性質を、音声・音韻、文法、意味の各分野において探求し、人間に固有の能力としての言語の普遍的特性を求めるとい、現代の言語理論の方法論に則った研究を推進し、これを基盤として社会言語学、心理言語学、言語哲学、情報科学との関連領域を研究することによって、人間の社会的特性、思考や習得のメカニズムに多角的なアプローチを行う。

授業科目

| 授 業 科 目 | 配当年次 | | 開 講 区 分 | 単 位 数 | 担当者（予定） | 備 考 | |
|-----------------------|--------------------|--------|------------------|-------------|------------|------------|------|
| | 1 年 | 2 年 | | | | | |
| 語学系統 | *リサーチ・プレゼンテーションA | ○ | | 前期 | 2 | 担当者未定 | |
| | *リサーチ・プレゼンテーションB | ○ | | 後期 | 2 | 担当者未定 | |
| | *アーギュメンテーションA | | ○ | 前期 | 2 | P. Spaelti | |
| | *アーギュメンテーションB | | ○ | 後期 | 2 | P. Spaelti | |
| 英 語 学 系 統 | *英語学研究 100（英語の構造Ⅰ） | ○ | | 前期 | 2 | 松田謙次郎 | |
| | *英語学研究 101（英語の構造Ⅱ） | ○ | | 前期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 102（音声学・音韻論） | ○ | ○ | 前期 | 2 | P. Spaelti | |
| | 英語学研究 103（韻律音韻論） | ○ | ○ | 後期 | 2 | P. Spaelti | |
| | 英語学研究 105（文法研究の歴史） | ○ | ○ | 後期 | 2 | P. Spaelti | |
| | 英語学研究 106（言語と知識） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 107（文法と意味） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 108（日英対照文法論） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 109（言語と数学） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 郡司 隆男 | 隔年開講 |
| | 英語学研究 110（意味論） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 郡司 隆男 | 隔年開講 |
| | 英語学研究 111（言語科学方法論） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 郡司 隆男 | |
| | 英語学研究 112（言語と社会） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 松田謙次郎 | |
| | 英語学研究 113（談話分析） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 松田謙次郎 | |
| | 英語学研究 114（言語と認識） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 久津木 文 | |
| | 英語学研究 115（実験言語学） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 久津木 文 | |
| | 英語学研究 116（英語授業論A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 作井 恵子 | 隔年開講 |
| | 英語学研究 117（英語授業論B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 作井 恵子 | 隔年開講 |
| | 英語学研究 118（英文法A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 119（英文法B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 西垣内泰介 | |
| | 英語学研究 122（英語授業論C） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 担当者未定 | |
| | 英語学研究 123（英語授業論D） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 担当者未定 | |
| | ◆英語学研究 201（音韻論A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | P. Spaelti | 隔年開講 |
| | ◆英語学研究 202（音韻論B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | P. Spaelti | 隔年開講 |
| 英語学研究 203（語と文法A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | P. Spaelti | 隔年開講 | |
| 英語学研究 204（語と文法B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | P. Spaelti | 隔年開講 | |
| 英語学研究 205（文法と意味A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 西垣内泰介 | | |
| 英語学研究 206（文法と意味B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 西垣内泰介 | | |
| ◆英語学研究 207（言語と情報A） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 郡司 隆男 | 隔年開講 | |
| ◆英語学研究 208（言語と情報B） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 郡司 隆男 | 隔年開講 | |
| 英語学研究 209（社会言語学） | ○ | ○ | 後期 | 2 | 松田謙次郎 | | |
| 英語学研究 210（変異理論） | ○ | ○ | 前期 | 2 | 松田謙次郎 | | |
| 英語学研究 211（言語と認識A） | ○ | ○ | 集中 | 2 | 松井 理直 | | |
| 英語学研究 212（言語と認識B） | ○ | ○ | 集中 | 2 | 松井 理直 | | |

| | | | | | | | |
|------------------|----------------------|---|---|----|---|-------|--------------|
| | 英語学研究 215 (意味論・語用論A) | ○ | ○ | 前期 | 2 | 柏本 吉章 | 隔年開講 隔年開講 |
| | 英語学研究 216 (意味論・語用論B) | ○ | ○ | 後期 | 2 | 柏本 吉章 | |
| | ◆英語学研究 217 (語学教育理論A) | ○ | ○ | 前期 | 2 | 作井 恵子 | |
| | ◆英語学研究 218 (語学教育理論B) | ○ | ○ | 後期 | 2 | 作井 恵子 | |
| 実 習 系 統 | *コンピュータ・イン・リサーチA | ○ | | 前期 | 2 | 郡司 隆男 | |
| | *コンピュータ・イン・リサーチB | ○ | | 後期 | 2 | 郡司 隆男 | |
| | フィールド・ワーク | ○ | ○ | 前期 | 2 | 松田謙次郎 | |
| | 言語と統計A | ○ | ○ | 前期 | 2 | 松田謙次郎 | |
| | 言語と統計B | ○ | ○ | 後期 | 2 | 松田謙次郎 | |

*印は必修 ◆印は2020年度不開講

修了要件・履修方法

- ・修了要件 所定の授業科目について 32 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。
- ・履修方法
 - ① 必修科目 16 単位 (語学系統 8 単位、英語学系統 4 単位、実習系統 4 単位)
 - ② 英語学研究 102～英語学研究 123 より 4 単位以上
 - ③ 英語学研究 201～英語学研究 218 より 8 単位以上

授業担当者

教授

柏本 吉章 英語学研究 215、英語学研究 216

郡司 隆男 英語学研究 109、英語学研究 110、英語学研究 111、英語学研究 207、英語学研究 208、
コンピュータ・イン・リサーチA、コンピュータ・イン・リサーチB

作井 恵子 英語学研究 116、英語学研究 117、英語学研究 217、英語学研究 218

西垣内 泰介 英語学研究 101、英語学研究 106、英語学研究 107、英語学研究 108、英語学研究 118、英語学研究 119、英語
学研究 205、英語学研究 206

松田 謙次郎 英語学研究 100、英語学研究 112、英語学研究 113、英語学研究 209、英語学研究 210、
フィールド・ワーク、言語と統計A、言語と統計B

准教授

久津木 文 英語学研究 114、英語学研究 115

講師

Philip Spaelti アーギュメンテーションA、アーギュメンテーションB、英語学研究 102、英語学研究 103、英語学研究 105、英語
学研究 201、英語学研究 202、英語学研究 203、英語学研究 204

非常勤講師

松井 理直 英語学研究 211、英語学研究 212

担当者未定 リサーチ・プレゼンテーションA、リサーチ・プレゼンテーションB、英語学研究 122、英語学研究 123

(2019年6月現在)

2020 年度 大学院（国外在住）外国人留学生特別選考募集要項（博士課程）

1. 募集人員

| 研究科名 | 専攻名 | 募集人員 |
|-------|--------|------|
| 文学研究科 | 言語科学専攻 | 若干名 |

2. 出願資格

日本国外に在住する外国人（外国の国籍を有する者）で、次の各号の一つに該当する者（男女を問わない）。

- (1) 修士の学位を有する者、または2020年3月までに取得見込みの者。
- (2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者、または2020年3月までに取得見込みの者。
- (3) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。

3. 入試日程

| | |
|---------|--------------------------|
| ①出願受付 | 2019年 12月2日(月)～12月13日(金) |
| ②課題提出期間 | 2020年 1月20日(月)～1月31日(金) |
| ③合格発表 | 2020年 2月13日(木) |
| ④入学手続期間 | 2020年 2月14日(金)～3月2日(月) |

- (注) 1. 出願者に対して、本学から課題を送付します。
2. 課された課題に対する解答を、課題提出期間内に本学宛に提出してください。

4. 選考方法

課題、提出論文、推薦書の総合判定。（本学における筆記試験は行いません。）

*課題提出論文に関して、インターネット、電話などにより質疑応答を行う場合があります。

5. 出願手続

(1) 出願書類等

- a. 入学願書（本学所定用紙）
 - ①「写真票」の所定の位置に正面上半身の写真（1枚）を貼付すること。
- b. 最終出身学校の修士の学位取得（見込）証明書
- c. 最終出身学校の成績証明書
- d. 健康診断書（本学所定用紙）
- e. 履歴書（本学所定用紙）
- f. 研究計画書（本学所定用紙）

志望動機、入学後の研究計画を日本語（約1,000字）または英語（約300語）で具体的に書くこと。
- g. 修士学位論文（写し）または志願者が選ぶ論文1編

論文が日本語、英語以外の言語で書かれている場合は、日本語要旨（4,000～6,000字）または英語要旨（4,000～6,000語）を添えること。
- h. 推薦書（本学所定用紙）2通…2名の異なる人物がそれぞれ作成したもので、日本語または英語で書かれたもの。
- i. 日本語能力を証明する書類および英語能力を証明する書類

※英語を母語とする者は、英語能力を証明する書類の提出は不要。

1) 日本語能力を証明する書類：日本留学試験受験票の写し（「日本語」を受験していること）

[参考]日本留学試験についての問い合わせ先

日本留学試験受付センター

〒192-0081 東京都八王子市横山町10-2八王子 SIA ビル7階

MAIL: eju@sbcj. co. jp TEL. 042-649-9571

(注) 日本留学試験の受験が困難な場合は、それに代わる日本語能力試験の成績証明書に本学所定の「日本語能力証明書」を添えて提出。

2) 英語能力を証明する書類 : TOEFL または IELTS (International English Language Testing Scheme) の成績証明書。

あるいは、事前に本大学院に申し出た上で、これらに相当すると認められた公的機関による成績証明書。

j. パスポートの写し…記載事項のあるページはすべてコピーを提出してください。

k. 経費支弁に関する書類

①本人負担の場合

1. 本人名義の銀行預金残高証明書 (日本円に換算したもの)
2. 本人の在職証明書とその日本語訳
3. 預金についての経緯説明書とその日本語訳 (※職歴がなく2. が提出できない場合のみ提出)

②外国からの送金 (両親・親族等負担) の場合

1. 負担者名義の銀行預金残高証明書 (日本円に換算したもの)
2. 負担者の在職証明書とその日本語訳
3. 本人との親子・親戚関係証明書とその日本語訳
4. 負担者が記入した経費支弁書 (本学所定用紙) とその日本語訳

③日本に在住する経費支弁者負担の場合

1. 負担者名義の銀行預金残高証明書 (日本円に換算したもの)
2. 負担者の在職証明書 (会社員・一般雇用者の場合)
3. 会社登記簿謄本 (会社経営者・役員の場合)
4. 負担者の住民税または所得税の納税証明書
5. 負担者の確定申告書 (控) の写し (自営業の場合)
6. 負担者が記入した経費支弁書 (本学所定用紙)
7. 負担者の印鑑登録証明書
8. 負担者の住民票 (同一世帯全員分)
9. 外国人登録原票記載事項証明書 (負担者が外国人の場合)

1. 返信用封筒…大きさは (12cm×23.5cm) 程度

課題送付用と合否結果通知送付用のため、2通分を同封してください。

本人が確実に受け取ることができる送付先住所・氏名を記入のこと。

(注) 1. 提出書類のうち、日本語・英語以外で書かれた証明書、文書等には、日本語訳を添付してください。

2. 日本語訳については、翻訳者の氏名・所属機関・職位・住所・電話番号・作成日を付記してください。志願者自身による翻訳の場合は、原本と同じであることを証明する公的機関からの証明印を受けてください。

3. 記載事項または申告に虚偽の事実が発覚したときは、入学を取り消すことがあります。

4. 入学手続き時に、身元保証人による在学中の身元保証書 (本学所定用紙) を提出してください。保証人は次のいずれかによること。

①日本国内に在住する日本人 ②日本に永住する外国人 (在留資格「永住者」)

(2) 入学検定料および納入方法

入学検定料 : 30,000円

納入方法 : 日本円の小切手等で、出願書類に同封してください。

(3) 出願方法

(1)の出願書類一式および検定料を一つの封筒に同封して、書留郵便 (またはEMS) にて本学教務課大学院係あてに提出してください。(締切日必着)

注:いったん提出された書類および納入された検定料は、原則として返還いたしません。

(4) 送付先・問合わせ先

〒657-0015 日本国兵庫県神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1
1-2-1, Shinohara-Obanoyama-cho, Nada-ku, Kobe-shi, Hyogo-ken, Japan ZIP:657-0015
神戸松蔭女子学院大学 教務課 大学院係 Tel.078-882-6133 Fax.078-882-6180
Kobe Shoin Graduate School of Letters, Kyomu-ka e-mail kyomu_grad@mb.shoin.ac.jp

6. 合格者発表

郵送および可能な場合には e-mail で通知します。

7. 入学手続

- (1) 合格者には合格通知書とともに手続書類を送付します。説明書を熟読のうえ入学手続きを完了してください。
入学手続きを完了した者に、入学許可書を交付します。

- (2) 入学手続時納付金および学費 (2020 年度) (単位: 円)

| 区分 | 事項 | 金額 | 納入期日 |
|--------|-------|---------------|----------|
| 言語科学専攻 | 入 学 金 | 200,000 円 | 入学手続時 |
| | 授 業 料 | 480,000 円(年額) | 前・後期 2 回 |
| | 教育充実費 | 40,000 円(年額) | 前・後期 2 回 |
| | 同窓会費 | 5,000 円 | 入学手続時 |
| | 研究会費 | 5,000 円 | 入学手続時 |
| | 合 計 | 730,000 円 | |

- (3) 所定の期間内に書類の提出および校納金の納入等所定の手続きを行わない場合は、入学の意思が無いものと認め、合格を取り消します。

所定の期間内に手続を行えない場合は、至急、教務課まで連絡してください。

- (4) 学費返還について

入学手続き完了後、本学への入学を辞退し学費返還を希望する場合は、「入学辞退届」および「学費等返還願書」を2020年3月31日(火)16時までに提出し手続きを行えば、入学金を除く校納金を返還します。入学金は、理由の如何を問わず返還いたしません

8. 奨学金制度

大学院留学生を対象とした、本学独自の「大学院留学生給付奨学金制度」があります。採用された場合の奨学金は年間校納金(授業料、教育充実費)の2分の1に相当する額を給付します。

奨学生として採用される期間は当該年度限りですが、引き続き奨学金給付を希望する者は、次年度以降も再申請することができます。

ただし、本学独自の姉妹等奨学金、学外の給付奨学金の受給者となった時、前述の大学院留学生給付奨学金と重複受給することはできません。

9. 願書記入上の注意

「入学願書」「写真票」「受験票」は、太枠で囲まれた記入欄内に必要事項を万年筆または黒ボールペンで記入して、切り離さずに提出してください。

誤って記入した場合は、訂正すべき箇所に二重線を引き、その上に訂正印を押して、正しい内容を書き加えてください(修正液等は使用しないでください)。

- (1) 入学願書

- ① 専攻名 「文学研究科 博士課程 言語科学専攻」と記載されていることを確認してください。
- ② 入試区分 「国外在住外国人留学生」と記載されていることを確認してください。
- ③ 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。
- ④ 生年月日 西暦で記入。
- ⑤ 性別 該当する性別を○で囲んでください。

- ⑥ 現住所 国名から記入してください。郵便番号、電話番号も記入。
 ⑦ 帰省先 帰省先の住所・電話番号を、現住所欄と同じ要領で記入してください。
 ⑧ 出身大学 最終の出身大学名、学部・学科名と、卒業（見込）年月（西暦）を記入。国名、国公立の別も記入してください。卒業・卒業見込は、該当する方を○で囲んでください。
 ⑨ 学歴・職歴 学歴の卒業・卒業見込は、該当する方を○で囲んでください。学校、勤務先については国名を（ ）書きで付してください。

(2) 写真票

- ① 専攻 「言語科学専攻」と記載されていることを確認してください。
 ② 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。
 ③ 写真貼付欄 縦4cm×横3cm、正面・上半身、脱帽で3か月以内に撮影の写真1枚を貼付してください。写真の裏面に、志望専攻名・氏名を記入のこと。

(3) 受験票

- ① 氏名 姓名を楷書で記入し、フリガナをカタカナで記入してください。
 ② 専攻 「言語科学専攻」と記載されていることを確認してください。

10. 個人情報の取り扱いについて

本試験を通じて取得した個人情報につきましては、本学の入学試験実施および入学手続に係る目的以外には使用いたしません。

授業科目、担当者および修了要件

■言語科学専攻（後期3年だけの博士課程）

| 授 業 科 目 | 開講区分 | 単 位 | 担 当 者（予定） |
|------------------------|------|-----|------------|
| 言語科学研究演習Ⅰ（音韻論・形態論） | 通年 | 4 | 准教授 黒木 邦彦 |
| 言語科学研究演習Ⅱ（文法論） | 通年 | 4 | 教 授 西垣内 泰介 |
| 言語科学研究演習Ⅲ（形式意味論・計算言語学） | 通年 | 4 | 教 授 郡司 隆男 |
| 言語科学研究演習Ⅳ（社会言語学） | 通年 | 4 | 教 授 松田 謙次郎 |
| 言語科学研究演習Ⅴ（語用論） | 通年 | 4 | 教 授 柏本 吉章 |
| 言語科学研究演習Ⅵ（外国語教育） | 通年 | 4 | 教 授 作井 恵子 |

(2019年6月現在)

(修了要件)

本課程を修了するには、3年間在学し、研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。ただし、在学期間に関しては、特に優秀な研究業績をあげたと認められる者については、2年以上在学すれば足りうるものとする。

学生は、これらの授業から8単位以上を修得しなければならない。

【問い合わせ先】

神戸松蔭女子学院大学 教務課 大学院係

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町 1-2-1

TEL. 078-882-6133

FAX. 078-882-6180